



バプテストにおけるホスピス緩和ケア

わたなべ ごう
バプテスト在宅ホスピス緩和ケアクリニック 院長 **渡辺 剛**

新年あけましておめでとうございます。
「全人医療」を基本理念にかかげる日本バプテスト連盟医療団におけるホスピス緩和ケアの歩みは、ホスピス病棟が1995年8床で開設され1998年20床に増床になり現在に至っております。一方で、2009年11月、新しくバプテスト在宅ホスピス緩和ケアクリニック(BHH)が開院し、在宅でのホスピス緩和ケアの提供が可能となりました。2007年に施行されたがん対策基本法・がん対策推進計画発足以来、治療の初期段階からの緩和ケアの実施と在宅における緩和ケアが推進されています。実際、当施設を受診される患者さんも、終末期の患者さんだけでなく、化学療法中の患者さんや抗がん治療後であ

るが在宅で生活を送ってられる患者さんなど、幅広い対象とニードになってきております。在宅ホスピスケアは、単に病院医療の延長である在宅医療とは異なります。「ご自分らしくどう生き抜くか」をしっかりとご相談させていただきながら、ご自宅での生活をサポートさせて頂くのがBHHの使命と思っております。日本バプテスト病院も、新病棟が完成し、また、各施設を繋ぐ電子カルテシステム導入により、医療団のハード面は充実しました。今後、愛と知と技による「全人医療」を理念とする当医療団として、療養場所を問わず、なお一層の質の高いホスピス緩和ケアの提供に心がけていきたいと思っております。

Relay Column

バプテスト リレーコラム vol.6

言語療法室

まるも ゆかり
言語聴覚士 丸茂 由香利



言語療法室の働き



現在、リハビリテーション科に言語聴覚士が1名在籍しており、成人を対象に主に言葉の障害、飲み込みに問題があって上手く食べられない障害（摂食・嚥下障害）、また記憶することや物を認知すること等の高次脳機能に障害のある入院・外来患者様に対して評価・訓練を行っています。

言語療法で行われるリハビリについて

言葉の障害に対して

脳血管疾患等の後遺症による失語症、構音障害に対してリハビリを実施しています。失語症に対しては、特徴や重症度をふまえて行う直接的な訓練に加えて、日常生活におけるコミュニケーション能力の実用性を高めるための訓練を行います。また、舌などの動きが悪く言葉がはっきり話せない方（構音障害）に対して、話すために必要な口腔顔面の運動機能や発声等の低下に対して改善・維持を目的とした訓練を行います。



摂食・嚥下障害に対して

食物を飲む・食べるために必要な機能の改善・維持を図ります。食物を用いない基礎訓練や、適切な食物形態や摂食姿勢等の条件を設定した上で、食物を用いて行う直接訓練があります。

高次脳機能障害に対して

脳血管疾患による知的能力や記憶力、物を認知する能力等の低下に対して評価・訓練を行います。



訓練では日常生活や職業復帰に向けて症状の改善や残存機能の活用、また代償機能の獲得を図り、患者様やそのご家族への指導・援助も行っております。

上記、症状に対してお困りの方は医師または言語聴覚士に御相談下さい。

ステンドグラス グラスのかけら

Stained Glass

聖書のことば～語りかける魂のことば 第6回

牧師・チャプレン

はまもと きょうこ

浜本 京子



聖書に春の訪れを告げる花がある。アーモンドである。日本では馴染み深い桜や梅の花によく似ている。パレスチナ地方では、冬の間は枯れたかのように見えた木々がまるで奇蹟のように一斉に花をつける。その再生する姿から、聖書では「不滅」や「復活」を象徴する木となった。

「エレミヤよ、何が見えるか」と、神は預言者となるエレミヤに呼びかけた。「アーモンドの枝が見えます」青年エレミヤは答える。生まれ故郷アナトトで春には満開になる花である。神はエレミヤに言う。「あなたの見るとおりだ。」

わたしはわたしの言葉を成し遂げようと思張っている。」

「エレミヤよ、何が見えるか。」

「アーモンド(シャークード)の枝が見えます。」

「あなたの見るとおりだ。わたしはわたしの言葉を成し遂げようと思張っている(シャークード)」

エレミヤ書 1章11～12節より

アーモンドはユダヤの民の言葉のヘブル語で「シャークード」、これは「目覚める」「見張っている」(ショーケード)という語に由来する。アーモンドの枝を見るエレミヤに、神自身が目覚めて自分の言葉を成し遂げると約束する。神の「わたしの言葉」とは、人間への救いの約束である。

時代を超えて神は「あなたは何が見えるか」と私たちに語りかける。私たちはこの神の救いの約束を見るために目覚めているだろうか。

画家のゴッホは療養中まだ寒き中に咲く一枝のアーモンドを描いた。エレミヤの見た枝に花はついていたのだろうか。

患者さん、ご家族との関わりを通して

ホスピス・緩和ケア病棟で、看護師として日々患者さんとそのご家族に関わらせていただいています。入院されている患者さんは身体的な苦痛に加え、心理的、社会的、霊的(スピリチュアル)な苦痛など、様々な苦痛をもっておられます。病室は患者さんにとって、生活の場そのものであり、患者さんがその人らしく過ごせるように、チームで協力し、症状緩和に努め、日常生活の援助をさせていただいています。日々、振り返りの中で、これで良かったのだろうかと考えることも多く、自分の力量不足を痛感しますが、一つ一つの経験を大切

にし、努力することを忘れることなく、よりよいケアが提供できるように努めていきたいと思っています。患者さんお一人お一人がそれまで歩んでこられた人生があり、その大切な時期に関わらせていただき、患者さんとそのご家族から多くのことを学ばせていただいています。お一人お一人との出会いを大切に、日々心を尽くして看護にあたっていきたいと考えています。

はそみ みちこ
ホスピス 看護師 細見 導子

日本バプテスト病院

「いのちの樹」植樹式

2011年11月1日に病院駐車場にて植樹式を行いました。



1955年の病院開院時から病院を見守り、クリスマスツリーとしても親しまれていたヒノキを病院新館建築の際に伐採しましたが、その枝の2本の挿し木が根をつけました。



病院創立からの全人医療のここをさらなる世代へつなげるべく「いのちの樹」と名づけました。どうぞ病院と共にその成長を見守ってください。



バプテストで働きませんか

京都の北東、北白川の地に静かにたたずむ緑多い環境の中で、全人医療の技に励む私たちとともに働きませんか

採用情報 <http://www.jbh.or.jp/saiyou1.html>

献金・献品 感謝ご報告

(2011.9.1~10.31) 敬称略

東 愛子	今村 一子	菊田 弘子	長尾 治助
岩間 邦男	野村 純世	仲川 純子	松本 薫

イベント報告

日本バプテスト病院 9月のチャペルアワー

参加者
29名



9月21日(水)の午後、『ノートルダム女学院父母の会コーラスクラブ』の皆さん10名を迎え、素敵な歌声を聴かせていただきました。耳なじんだ童謡や唱歌に、共に口ずさむ方も多くいらっしゃいました。

日本バプテスト連盟医療団キリスト教週間

参加者89名

Mission Week 秋のチャペルコンサート



10月29日(土)の午後、声楽家・青野浩美氏を迎えて歌とお話のひとつを過ぎました。スピーチカニューレをつけて歌われる青野氏のお話を皆さんうなずきながら聞いておられました。

イベント予告

日本バプテスト病院 1月のチャペルアワー

日時：2012年1月18日(水) 15:15~15:40

出演：瀬口恵里子氏による腹話術と歌

会場：病院3階チャペル

※催しは都合により中止・変更になる場合があります。

また、ご入院中の方のみのご参加にさせていただきます。ご了承下さい。

編集後記

新年明けましておめでとうございます。新しい年を迎えました。日本では1月のことを睦月と言いますが、そのいわれには親類・知人が互いに往来し、仲睦まじくするという説、稲の実をはじめ水に浸す月で実月(むつき)が転じたという説、元になる月でもとつきがむつきに転じたとする説と諸説あるそうです。その所以にふさわしく、医療団でも人とのつながりが多く実る、すばらしいスタートの月にしていきたいです。(M.T)

日本バプテスト病院の基本理念は全人医療です。

人間は「からだど、こころと、たましい」からなる全人格的な存在です。

当病院は、イエス・キリストの隣人愛に基づき、全職員がよいチームワークを保ち、専門的知識と技術を活かして、全人医療の業に専念します。

シャローム No.109 2012年1月発行 発行/日本バプテスト連盟医療団 発行人/理事長 山岡義生 編集/日本バプテスト病院広報委員会

この広報誌は日本バプテスト連盟医療団のはたらきを広くお知らせするために作成しております。

著作権、個人情報保護の観点から、流用・転載を固くお断りいたします。

日本バプテスト病院 <http://www.jbh.or.jp/>

バプテスト老人保健施設 <http://www.jbh.or.jp/roken/>

バプテスト眼科クリニック <http://www.eye-clinic.gr.jp/>

バプテスト訪問看護ステーション <http://www.jbh.or.jp/sisetsu/houmonkango.html>

バプテスト在宅ホスピス緩和ケアクリニック <http://www.jbh.or.jp/bhh/>

日本バプテスト看護専門学校 <http://www.jbsn-kyoto.com/>